

第7回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：平成 25 年 4 月 26 日（金）14:00～16:30

■場 所：山王パークタワー 6 階 消費者委員会大会議室
（東京都千代田区永田町 2-11-1）

■出席者（敬称略、50 音順）

＜消費者安全調査委員会＞

委員長：畑村洋太郎

委員長代理：松岡猛

委員：片山登志子、澁谷いつみ、中川丈久、細田聡、松永佳世子

＜消費者庁＞

阿南長官、松田次長、草桶審議官、宗林消費者安全課長、小堀事故調査室長、
事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 消費者安全調査委員会から消費者への情報発信について
3. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - (2) 申出事案
 - (3) その他
4. 閉会

■議事概要：

1. 開会

冒頭、畑村委員長が丸井英二委員の退任（平成 25 年 4 月 9 日付け）及び澁谷いつみ委員の就任（平成 25 年 4 月 10 日付け）を報告した。

また、議事に入る前に畑村委員長より以下の件を報告。

- ・平成 25 年 4 月 17 日付けで新たに 7 名の専門委員が任命された。
- ・消費者安全調査委員会令に基づき、委員長は、平成 25 年 4 月 17 日付けで、この 7 名の専門委員を事故調査部に属すべき委員等に追加で指名し、事故調査部に属する専門委員は、参考資料 1 のとおり 47 名となった。

2. 消費者安全調査委員会から消費者への情報発信について

事務局より、「資料 1 消費者安全調査委員会から消費者への情報発信について（案）」を説明。

(委員からの主な意見)

- ・ 大変良いことである。『ワンポイントアドバイス』等で図や写真等を活用して分かりやすくすると良い。
- ・ できれば毎月公表した方が良い。『会議情報』は、議事要旨のような正確でかたい文章で表現するよりも、調査委員会がどのような議論をして何を決めているのかが伝わるように言葉遣いなど分かりやすい表現に工夫するべきである。
- ・ 分かりやすくということはとても難しいが、工夫として、変更点に焦点を当てると良いのではないか。また、特に『ワンポイントアドバイス』について、あまり知られていないが、そこに潜んでいる危険性や注意点など、事故防止に役立つ情報を記載するとよい。
- ・ 調査委員会から消費者に情報を提供するだけでなく、これを読んだ消費者から意見を寄せてもらうことも考えてみてはどうか。

これらの意見を踏まえ、当面は毎月「消費者安全調査委員会の動き」をホームページに掲載することにより情報発信していくこととなった。

3. 個別事案について

(1) 選定事案

《進捗状況の報告》

- 事務局より、これまで調査等を行う事案として選定した5件の事故について、今後のスケジュールと現在の進捗状況を報告した。
- 調査委員会が選定し評価を進めているエスカレーター事故について、担当の専門委員が事故調査部会における審議状況等の報告を行った。

《個別事案を担当する専門委員の指名等》

- 調査委員会が選定し調査を進めている事故について、2名の専門委員が新たに担当として指名された。

(2) 申出事案

《個別事案について》

- 申出のあった個別事案については、選定・不選定決定済みの31件（選定済み5件、調査等を行わない事案26件）を除く34件と3月に申出のあった事案8件の計42件について検討し、次のとおり決定した。
 - ・ 引き続き情報収集を行う 35件
 - ・ 調査等を行わない 7件

《申出者への回答について》

- 今回の調査委員会において、調査等を行わないことを決定した申出事案について、

申出者への回答文書を決定。

(3) その他

- 調査委員会の審議の公正性の確保の観点から、原因関係者等と利害関係のある委員等を調査委員会等の調査審議等に参加させないことを定める「消費者安全調査委員会の委員等の職務従事の制限について」を議論し、決定された。
- 本日の議事要旨と資料1、参考資料1を後日ホームページ等で公表することを決定。
- 次回は5月に開催する予定。

4. 閉会

以上